

Press Release



2024 年 6 月 7 日

各 位

大木ヘルスケアホールディングス株式会社

CBD スタートアップ企業の「株式会社ワンインチ」と資本業務提携のお知らせ

大木ヘルスケアホールディングス株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：松井秀正、以下「当社」）は、カンナビジオール（Cannabidiol、以下「CBD」）のスタートアップ企業である株式会社ワンインチ（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：柴田耕佑、以下「ワンインチ」）と資本業務提携契約を締結したことを下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の背景及び目的

当社は、「需要創造型の新しい中間流通業」として、生活者の多種多様な潜在需要を顕在化させることを目指し、OTC 医薬品、健康食品、化粧品、衛生医療用品から日用雑貨品に至るまで、生活者が使って満足して頂けるヘルスケア・カテゴリーを積極的に提案すると共に、新しいカテゴリーの創出に挑戦しております。

ワンインチは、2018 年創業の CBD スタートアップ企業として、「なりたいたいとき、なりたいたい自分に」をビジョンに掲げ、CBD 原料の輸入、OEM 受託、CBD 関連製品の製造販売を行っております。創業以来、「カンナビジオールの活用を考える議員連盟」において、事業者代表オブザーバーとして法規制の必要性に関する提言や、事業者による「健全な CBD 関連製品の発展に向けた共同声明」を提出する等、ルールメイクを主導しています。また、事業面においては、米国企業との CBD 原料の独占販売契約を始めとして、2019 年には日本初の CBD 関連製品のクラウドファンディングを実施、これまで CBD ビール、CBD コーラ、大手製菓企業との共同開発による CBD グミ等の製造販売を手掛けております。

日本における CBD を取り巻く状況は、今、大きく変わろうとしています。昨年末に、大麻取締法が制定以来 75 年ぶりに改正され、「一定の範囲に限り大麻の有効利用を認める一方で、不正使用を厳しく禁じる」ことになりました。これに伴い、CBD 市場は数年後に 1,000 億円規模に成長すると見込まれています。

かかる状況下、市場黎明期からスタートアップ企業として様々な取り組みを行ってきたワンインチと、今後 CBD 市場の中心となるドラッグストアの中間流通を担ってきた当社は、CBD の認知度向上のみならず、「CBD に対する正しい理解と正しい活用が健全な市場の発展には不可欠である」との共通認識をもって、CBD 市場の拡大を目指して参ります。

Press Release

2. 資本業務提携の概要及び今後の展望

両社の資本業務提携契約の概要は以下の通りです。

- (1) CBD 関連製品の共同開発及び製品販売
- (2) 第三者企業との CBD 関連製品の共同開発及び製品販売
- (3) CBD 関連製品の販路拡大にかかる協業
- (4) 「CBD 安心安全スキーム（仮称）」の構築

「CBD 安心安全スキーム（仮称）」の構築は、CBD 市場を健全に発展拡大させることを目的として、ワンインチによる CBD 原料の調達、製造販売から、当社による中間流通を経て、小売店による販売に至るまで、CBD 関連製品の品質に関する安心と安全を担保する仕組みを想定しています。

当社は、ワンインチによる業界標準となりうるルールの策定を全面的にサポートし、品質が担保された CBD 関連製品の流通と適正利用を推進する役割を担うことにより、生活者が安心・安全に CBD 関連製品を利用できる環境づくりに努めて参ります。

3. ワンインチの概要

会社名：株式会社ワンインチ

本社：東京都渋谷区円山町 14-9

代表者：柴田 耕佑

事業内容：CBD 原料輸入、OEM 受託、CBD 製品製造販売、CBD 製品支援事業、
エキスパート型コンサルティング事業

設立：2018 年 10 月

資本金：4,830 万円（資本準備金を含む）

URL：<https://oneinch.co.jp/>

以 上

◆本件報道、取材に関するお問い合わせ先：

株式会社大木 経営企画室（担当：山岡） 電話 070-1452-2121